

風呂の残火から 丑満つ時の火事

火元は古鍛冶町の米屋
▽六戸を全焼

今晩午前二時頃平町古鍛冶町米穀商大谷安次郎居宅から火災し同居宅及び同家倉庫一棟を皆焼し火は見る／＼燃え廣つて隣家なる生田目義松、國井仁太郎、青山忠次、武井常右衛門、山口等々の居宅六戸を全焼し高田重郎居宅一戸を半焼し同二時五十分鎮火した原因は平署で關係者を引致取調への結果大谷安次郎宅風呂

眞面目に稼げば 一ヶ月に六七十圓

勤續者は本縣人に多い
炭礦労働事情調べ

平町職業紹介所では炭礦労働の紹介参考資料として労働事情の調査をなし入山、大日本、三井、福島、四炭礦については既に調査が終了、警城炭礦を目下調査中で あるが炭礦従來員の職業別に依る一日の稼高は平均二圓見當で單面目な者は一ヶ月六七十圓の収入がある事になる、炭礦労働者となつて働く様になつた系統を調べて見ると大半は縁故關係を辿つて來て居り職工募集員の手で入つて來る者は非常に少くも

舊警中寄宿舎 買手がづく

坪三圓卅五錢
町役場ホット一息
平町々有建物である舊警城中學校寄宿舎は一坪三十圓

悪ふざけの果ては 昇降口で輕業

不法な狂態を演ずる
列車通學生の風紀

中學校生徒の列車通學生の風紀に就いては近時各方面において種々問題となり當局者はこれが訓告注意に絶えず惱まされてをり鐵道當局も
一般旅客の混雜緩和と一面この點に留意し臨時列車或は學生専用車等を連結連轉せしめてゐる程であるが平町附近における状況を見るに平町よりの通學生徒は常磐線上下警越本線

以上の買算豫算の爲めに買手が無く今日迄町當局でも持てあまし新築役場費の財源に計上されてゐる處から之が處分に頭を悩ましてゐたが、今回不慮の火災に類焼の災にあつた材木商色川

四倉市場の初取引 豫想外の高値に賑ふ

石城郡販賣利用組合四倉市場の初取引は十三日午前十一時から開始したが總取引買數五百五十一貫目内白蘭最高値八十五圓廿錢最低値六十九圓、黃蘭最高値七十八圓、最低値六十七圓、平均白蘭七十七圓、黃蘭七十四圓で豫想外の高値に一般生産家は非常な意氣込である

平署管内の 金馬廉授與

平署管内の左記消防組では去十日付を以て各一條づゝの金馬廉を允許された
澤渡消防組昨年十月火災防禦並に道跡改修▲箕輪消防組村社參道改修並に駐在所新設▲平消防組



胡瓜の詰物

作り方極く若い親指位の形ちの揃つた胡瓜を選んで皮を剥ぎ兩端を切つて種子をぬき鹽をふつたてに並べておきます。鶏肉は叩

勝三郎氏が前記古建物を購入する事となり坪三圓卅五錢見當總額八千五百餘圓を以て町が拂下げる事になつたので町でも此の厄介物を手放しほつと安堵した形である

今朝の地震 震源地鹽屋岬

今晩五時廿三分平地方に可成りの強震あつたが小名濱測候所の調査に依ると震源地は小名濱沖北東十三里(鹽屋岬沖合)にて震動時間七分四十秒、二度目のは午前八時四十三分で二度共弱震の部類である

植田と勿來の 繭市場開く

明十五日から
石城郡南植田及勿來繭市場は開場準備中のところ弗々出廻りあるのでいよいよ明十五日から開市する事とな

内羅專門妙藥
愛馬散
小野屋藥店

明日の天気
東寄りの風曇勝ち
幾らか雨模様

是非……
地下道にと
大工町踏切陳情
平町から度び／＼陳情した大工町踏切は目下鐵道省に於て財源難に陥つて居る際とて地下道開鑿は困難であるからその代はり現在の立橋を勾配を少くして鐵筋コンクリートに改造することになり水戸運輸事務所に於てそれぞれ設計に着手したがこれを知つた平町では地下道變更の運動を開始することになつた

き潰しておきパンは胡瓜と同じ長さ切つて焼きバターを少し塗つておきます。これだけの準備が出来上がりましたら胡瓜の鹽を洗ひ落とし穴一杯に鶏肉を詰めスープ又は熱湯で静かに充分軟かくなるまで煮込みます。そしてパンの上に載せてお皿に盛り白ソースをかけて

着手する豫定である
少女の悪さ
石城郡内郷村大字箕屋字上宿十五番地片岡すみ(仮名)は去七午後十二時頃平町字白銀町宿屋つた屋方の入口にあつた下駄からフェルト草履をちよいと失敬してその筋の手で取押へられた

近火御見舞御禮

今晩近火の際は早速御馳付消火に御盡力被下御蔭様を以つて類焼を免れ候段難有御厚禮申上候
昭和四年六月十四日
平町古鍛冶町

水野虎三郎

殆んど全身を外に出して輕業に等しき舉動をなす等々全く醉人狂人の如き不法狂態を演ずる事が枚擧げ違なき有様を屢々目撃するので學校當局が果して風紀素行の點に注意するであらうかなど、疑念を抱くものさへある状態で萬一の場合を憂慮すると共に昨今著しく非難の聲が各方面に高まつて來た
小名濱商港
測量を開始
海底の地質調査
小名濱商港起工式は曩に盛大に舉行されたが其の後築